

**hachinohe
beauty**

— より強く、より美しく —



まちやひとを見つめる視点を変えてみる

ふだん見えない本質を探してみる

八戸を形づくるひとかけらのイメージ

長い時間をかけて磨かれた小さな結晶

刹那の映像に「八戸」が映り込む

ポケットをひっくり返したときのように

新鮮な驚きが次々とはじける

散乱するかけらがイメージを結ぶ

そのとき、

「八戸」という世界がリアルな姿をあらわす

またた
あざやかな瞬き、〔八戸ビューティ〕

毎日見ているまちの風景は何の変哲もない。

毎日使っている器や衣服もごく当たり前だ。

それが、だれかの巧みな手仕事で作られたことにも

ひとつの模様が洗練されるまでに長い時間がかかったことにも

思いを致さないままに

日常は淡々と過ぎて行く。

ふと、使い古した器や着慣れた前掛けに

美しさを見つけて、はっとすることがある。

毎日歩いている路地に、魅力的なものを発見することがある。

工場の巨大な建物がまるで生きてるように見えたり

職人の作業の音が音楽のように聞こえたり

空の色がとてつもなく美しいことに気づくことがある。

自分の暮らしに“美”を見つける喜び。

“美”とともに生きている豊かさ。

八戸というまちの日常に脈々と生きている“美”を

ていねいに愛でてみる。

その映像群は、新しい発見をもたらす。

それらは〔八戸〕というまちの実像を結び

全国・世界の人たちと共有されていく。

私たちは北東北の海辺から

自分たちの愛する美しいものたちについて

胸を張り

世界に向けて語り始める。

プロジェクトについて

3人の映像作家が、それぞれ何らかのテーマのもとに、映像で「八戸」を表現する。

八戸固有のものや人を斬新な切り口で撮影し、1分～3分(長くても15分)程度のごく短い映像作品にする。この映像群をWEB上にリリースする。なるべく多くの作品をアーカイブ、アップロードしたいと考えている。

世界中で共有できるように、字幕や会話が入っている場合は英語版を同時に制作する。

短い時間で、「八戸」という美に驚いていただけるような作品群を目指したい。

意外な視点からのイメージ、人間ドラマ…。それは一見八戸のものとは思えないようなイメージであるかもしれない。その内奥にエロティシズムを感じるようなものであるかもしれない。圧倒的であったり、ほろりとさせられたり…。それぞれの短い映像が、新たな発見を誘発するようなものでありたい。

これらの映像はYouTubeにアップするとともに、専用サイトで閲覧できるようにする。検索エンジン、SNSなどさまざまなツールと人的ネットワークにより、アクセスを促進する。映像の二次使用、三次使用を想定し、二次的な使用時のレギュレーションを協議の上、制作いただく。少なくとも2年間継続し、映像コンテンツを蓄積しながら、露出を促進する。

また、まちなかの小スペースを活用して、市民参加・公募型のプロジェクション・マッピングを同時に行い、このイベントともシンクロさせて、多様な映像コンテンツで「八戸」という世界を表現していく。

八戸という物語を 紡ぎ出すために

「八戸」の不確実なイメージをより具体的に美しいユニークなイメージに変え、不特定多数の人々の心に「八戸という世界」を焼きつけていく。

「八戸」の物語を
人々の心の中に
積み上げる

「八戸」の美を
再発見させる

「八戸」と人々との
コンタクトポイント
を継続的に創出

創造

人々の生活 街並 えんぶり 三社大祭 虎舞 幕獅子 法雲神楽
工場 イカ サバ 八戸キャニオン 造船 人工水晶 紙 八幡駒
アイスホッケー アイススケート レスリング 南部煎餅
八戸せんべい汁 粉物文化 横丁 朝市 銭湯 ウミネコ 種差海岸
燕島 馬 騎馬打毬 デコトラ ロボコン 南部菱利 南部製織
安藤昌益 吉田初三郎 三浦哲郎 根城 是川通跡 合掌土偶・・・ etc

八戸の美しい資源をアーティストのフィルターで
抽出し表現 =DNAの書き出し

ユニークネス/アイデンティティの可視化
=ストーリー

市民と発掘する多様なストーリーで形成する
「八戸」の文脈 =ユニバーサルなイメージ訴求

1分～15分の映像群の蓄積

継続した露出

- YouTube
- [八戸ビューティ] サイト
- 各機関での活用
- はっちでのプロジェクション
- 街頭や空き店舗などでのプロジェクション
- プロジェクション・マッピングでの素材活用・発展

活用レギュレーション

観光課
文化振興課
産業振興課
観光コンベンション協会
商工会議所
商連協
是川縄文館
美術館
博物館
更上閣
ユートリー
駅
交通機関
再開発ビル etc

人を媒介とした視聴
(対外的なプレゼンのプロローグとして 映像を披露)

継続

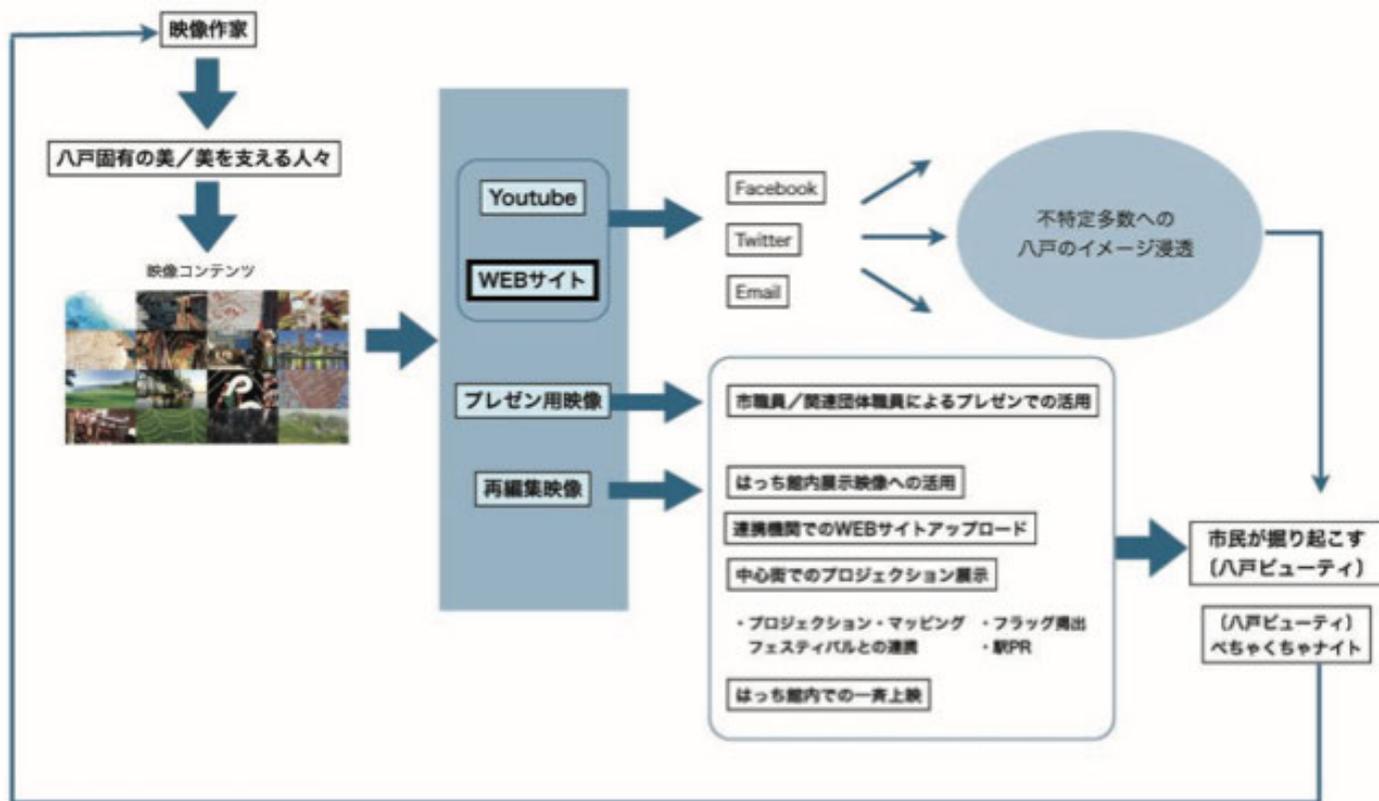
内外の「ヒト」への継続的なアプローチ



「八戸ビューティ」WEBサイトイメージ

ショートムービーズ

映像を通して再発見する“八戸の美”



light source film

ライトソースフィルム

佐藤浩幸 [Hiroyuki Sato] 映像ディレクター

代表サトウヒロユキによる映像制作プロジェクト。
地方都市である八戸の街にある人々の暮らしや、その街ならではの魅力を、映画の予告編のように映像化するプロジェクトを行う。

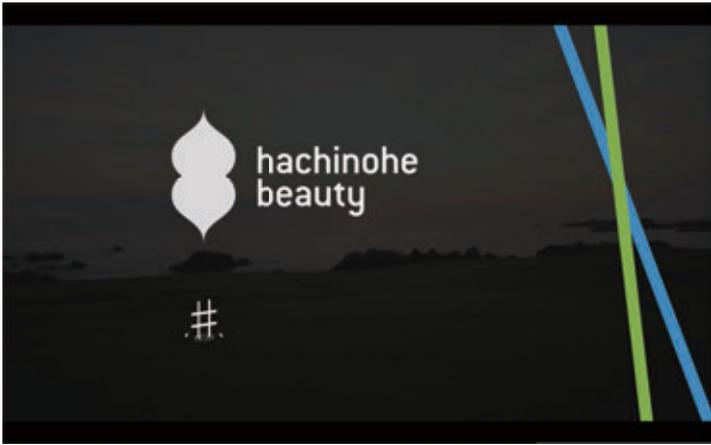


ワインスタジオス

佐藤利美 [Toshimi Sato] 映像ディレクター
長内 正雄 [Osanai Masao] カメラマン

仙台市に本社を置く映像制作スタジオ。東日本を中心に TVCM や企業広報、公共的分野での作品制作などを行っている。
今回はマルチコプターを駆使、八戸の風景をこれまでにない視点から撮影中。

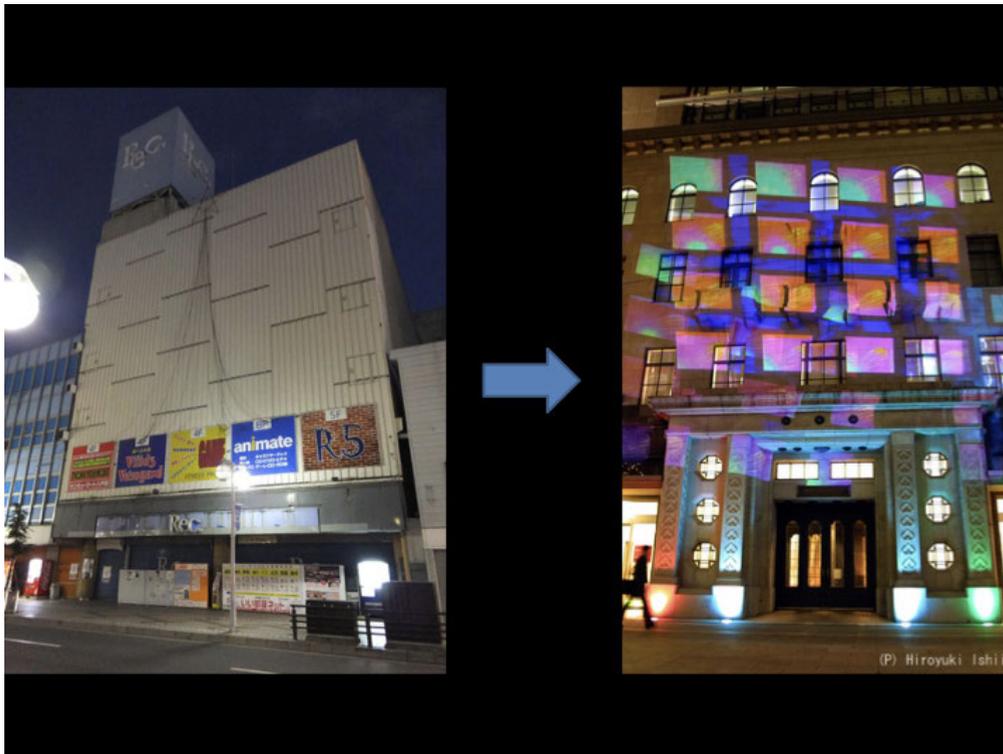




八戸ライトショー・フェスティバル

八戸の美しさを八戸内外の人々と掘り起こして構成した映像を中心街でプロジェクションする公募フェスティバルを行う。

プロジェクション・マッピングは実際の建物の壁面、窓などの形状に合わせて様々な映像を投影して、立体的に表現する技術。八戸には映像コンテンツ制作に関心を持つ人々が数多くいらっしゃる。内外の制作者が交流する機会を創出し、コンテンツ制作者を育成しながら、映像による「八戸の美」を発信するコンテンツの蓄積を図るとともに、中心街の複数空間でのプロジェクションによって中心街への関心を高める。



■ISS(インセクトサイネージストリーム)

(株)インセクトマイクロエージェンシーで
サイネージコンテンツ制作/3Dプロジェクショ
ンマッピング専門制作レーベルとして発足



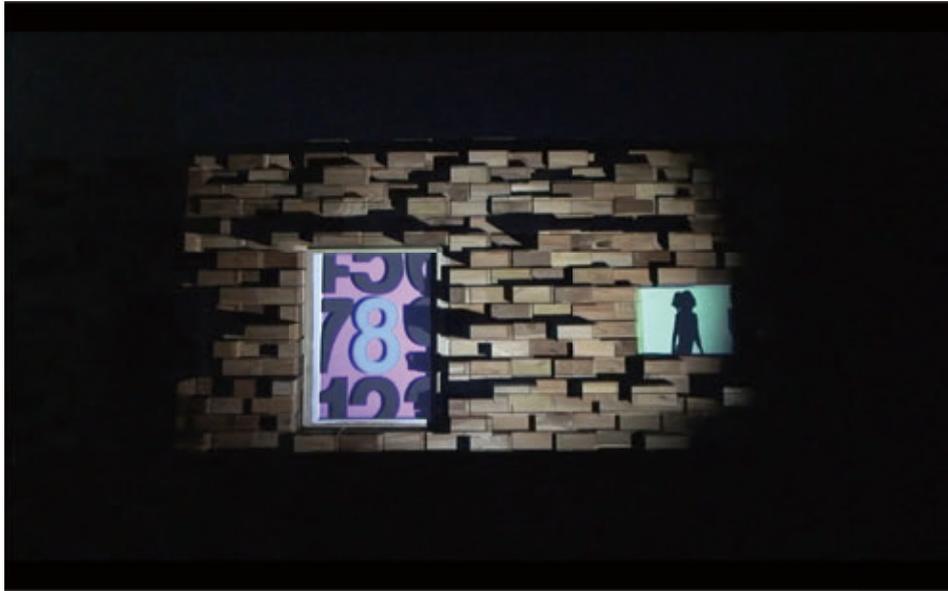
□参加アーティスト=D.V.D , TOFU



プロデュース

株式会社インセクト・マイクロエージェンシー
サイネージコンテンツチーム: Insect Signage Stream
Yukiharu Kawamura & Naoki Akatsu

テーマは「地域に根ざしたコミュニケーションのトータルな設計」。従来型の広告アプローチだけではとられない、デジタルサイネージ、プロジェクションマッピング、スマートフォンアプリなど新しいテクノロジーを認識し「豊かに伝わる」ことをモットーにした会社。日々、笑い、泣き、深く考えプロデュース/開発運営を実行している。プロジェクションマッピングなどデジタルコンテンツは、Insect Signage Streamレーベルで絶賛デリバリー中。



八戸ポータルミュージアムはっちは、質の高い多様なテーマの映像群により“強く美しい”八戸像を全国・世界に発信するプロジェクト「八戸ビューティ」をはじめます。その一貫として、市民のクリエイターや公募で全国・世界のクリエイターによる八戸ライトショーフェスティバルを行います。八戸のさまざまな地域資源を再発見させてくれる映像の数々が、八戸のまちを彩ります。

HACHINOHE LIGHT-SHOW FESTIVAL PRESENTS 八戸ライトショー フェスティバル

プロジェクションマッピング ワークショップ in はっち

ライトショーは今、世界のさまざまなところで行われています。都市のアイコンとなっている建造物や森や草原などさまざまな場所にさまざまなテーマで映像や光を使った表現が、場の持つ力を引き出していきます。

八戸ライトショーフェスティバルは、市民や県内外、海外のクリエイターの皆様がプロジェクターを使って、屋外屋内問わず自由な発想で、映像や画像によって街をキャンバスにしていく体験を通して、八戸のさまざまな美しさ、魅力をさまざまな角度から発見していくプロジェクトです。

このプロジェクトは、市民のみならずが実際に参加することを大切に考えており、年間を通じてワークショップを行います。

今回開催する第1回のワークショップでは、今、話題のプロジェクションマッピングがどんな手法で行われているかを、実際にプロジェクターやソフトウェアを扱いながら、経験豊富なクリエイターの解説でわかりやすく体験的に学びます。

プロジェクションマッピングの表現者の視点の面白さや奥深さを発見することができるワークショップです。映像表現のまた違った楽しみ方を知っていただけることでしょう。

このワークショップは、未来のライトショー・アーティストへの第一歩かもしれません。

対象は映像制作未経験者も含めた初心者。興味があれば特に技術はいりません。定員は10名ほどグループでのワークショップをおこないます。



□講師

川村行治

(株)インセクト・マイクロエージェンシー 代表
「価値の投影」を言葉にプロジェクターやディスプレイを問わず自由な発想で地域や企業に対して、サインage映像システムのプロデュース、制作実施している。常設のプロジェクター展開で2011 デジタルサインageアワード受賞

佐藤タカヨシ

トルコの Cappadocia、ネパールのポグナートなどへのプロジェクションマッピングやビッグスペースでの Lightshow、国内外でアナログデジタル問わず映像表現を行っている。

HACHINOHE BEAUTY
〔八戸ビューティ〕
より強くより美しく

まちやひとを見つめる視点を変えてみる
ふだん見えない本質を探してみる

八戸を形づくるひとかけらのイメージ
長い時間をかけて磨かれた小さな結晶
刹那の映像に「八戸」が映り込む

ポケットをひっくり返したときのように
新鮮な驚きが次々とはじける
散乱するかけらがイメージを結ぶ

そのとき、
「八戸」という世界がリアルな姿をあらわす
あざやかな瞬き、「八戸ビューティ」

6/29 (土)
14:00-16:00
はっち2F ギャラリー2

□参加料 500円

□参加条件

- ・PCでなんらかのグラフィックソフトを操作したことがある方
- ・中学生以下は保護者の承諾を得てからお申し込みください。

□定員 10名

- ・定員を越えた場合には書類選考の上参加者を決定いたします。

□申し込み方法

- ・裏面の申込書に必要事項をご記入の上 FAX 0178-22-8808 にお送りください。
- ・または必要事項を下記までお送りください。

E-mail hacchi@city.hachinohe.aomori.jp

□申し込み締切

6月16日(日)

6/22までに受講していただけるかどうかについてご連絡いたします。